

地方創生加速化交付金評価シート【総括】

資料6

執行年度		平成28年度					
総合戦略	分野		まち:生活環境対策				
	数値目標	指標	住民満足度(買物・道路交通・医療)の向上				
		目標値	各50%(H31)				
交付金事業	事業名		小さな拠点づくり事業				
			①集落支援員設置事業	②地域おこし協力隊設置事業	③地域づくり推進事業		
	事業の概要		町内5つの旧小学校区単位に1名ずつの集落支援員を配置し、コミュニティサポートの体制を整備	町内5つの旧小学校区単位に1名ずつの地域おこし協力隊員を配置し、コミュニティサポートの体制を整備	町内5つの旧小学校区単位で策定した地区別計画の推進に必要な事業費に対し補助		
	各事業費		11,407,169円	4,282,528円	1,783,968円		
	総事業費		17,473,665円	交付金額	17,473,665円		
	KPI	指標		小さな拠点での地域活動による事業展開	地方版総合戦略の策定	起業	移住
		単位		地区	地区	人	人
		現状・目標	申請時点	0	0	0	0
			事業終了時	1	5	1	3
			数年後	5	5	5	15
(時期)			平成32年3月	平成32年3月	平成32年3月	平成32年3月	
実績値		H24	0	0	0	11	
		H25	0	0	0	4	
		H26	0	0	0	10	
		H27	0	0	0	15	
	H28	0	0	0	2		
達成度合		目標値の達成は5割未満	目標値の達成は5割未満	目標値の達成は5割未満	目標値の5割以上達成		

地方創生加速化交付金評価シート【個別】

執行年度	平成28年度	担当	企画財政課	
総合戦略	分野	まち:生活環境対策		
	数値目標	指標	住民満足度(買物・道路交通・医療)の向上	
		目標値	各50%(H31)	
	KPI	指標	小さな拠点での地域活動による活動展開	
目標値		5地区(H31)		
交付金事業	事業名	小さな拠点づくり事業 ①集落支援員設置事業		
	事業の概要	町内5つの旧小学校区単位に1名ずつの集落支援員を配置し、コミュニティサポートの体制を整備		
	事業費	11,407,169円	主な内訳	報酬 10,015,200円 社会保険料 1,391,969円
	事業の経過	○平成28年4月～平成29年3月 旧小学校区(地区公民館)単位に集落支援員(兼地区公民館主事)各1名を配置		
	事業の成果	<ul style="list-style-type: none"> ・常勤で専任の職員が配置され、生涯学習事業を中心に各地区での活動が活発になった ・地区公民館に常勤職員が配置されることで、地域住民が地区公民館に集まる機会が増え、地域の拠点化が進んだ 		
	事業の課題	<ul style="list-style-type: none"> ・活動の盛り上がりは見せたものの、小さな拠点としての活動展開には至らなかった(地域おこし協力隊員の全地区配置が翌年にずれこんだため) 		
	今後の方針	<ul style="list-style-type: none"> ・地域おこし協力隊の全地区への着任後から、住民の皆さんとの小さな拠点づくりを本格的に推進する 		

地方創生加速化交付金評価シート【個別】

執行年度	平成28年度	担当	企画財政課	
総合戦略	分野	まち:生活環境対策		
	数値目標	指標	住民満足度(買物・道路交通・医療)の向上	
		目標値	各50%(H31)	
	KPI	指標	小さな拠点での地域活動による活動展開	
目標値		5地区(H31)		
交付金事業	事業名	小さな拠点づくり事業 ②地域おこし協力隊設置事業		
	事業の概要	町内5つの旧小学校区単位に1名ずつの地域おこし協力隊員を配置し、コミュニティサポートの体制を整備		
	事業費	4,282,528円	主な内訳	募集支援委託料 1,865,160円 研修委託料 1,299,760円 活動車両借上料 712,476円 その他 405,132円
	事業の経過	【募集】 ※NPO法人wizに支援業務委託 ・平成28年6月 募集開始(発信媒体:Web(専用HP、ココロココなど)) ・平成28年7月 募集説明会(東京31名、仙台7名、盛岡7名、計45名) ・平成28年7月 現地説明会(県内2名、首都圏5名、計7名) ・平成28年8月 採用面接(7名) 【研修】 ※NPO法人wizに業務委託 ・平成28年11月 受け入れセミナー(講師:一般社団法人村落 理事 東大史氏、集落支援員、町職員等20名参加) ・平成29年2月 着任前研修 ・平成29年3月 他地域の協力隊員との交流(紫波町) 【任用】 ・世田米 平成28年4月～平成29年3月 ・上有住 平成29年3月 ・五葉 平成28年12月～平成29年3月		
	事業の成果	・多方面での募集活動を行った結果、様々な地域から多様な方々に応募していただき、各地区1名の協力隊員を採用することができた。 ・着任する方だけでなく、受け入れる町側にも研修を実施し、円滑な着任のための下地を整えることができた。		
	事業の課題	・当初10月からの着任を目標としたが、前職の離職の関係から大幅にずれこんでしまった		
	今後の方針	・地域おこし協力隊の全地区への着任後から、住民の皆さんとの小さな拠点づくりを本格的に推進する		

地方創生加速化交付金評価シート【個別】

執行年度		平成28年度		担当	企画財政課
総合戦略	分野	まち:生活環境対策			
	数値目標	指標	住民満足度(買物・道路交通・医療)の向上		
		目標値	各50%(H31)		
	KPI	指標	小さな拠点での地域活動による活動展開		
目標値		5地区(H31)			
交付金事業	事業名	小さな拠点づくり事業 ③地域づくり推進事業			
	事業の概要	町内5つの旧小学校区単位で策定した地区別計画の推進に必要な事業費に対し補助			
	事業費	1,783,968円	主な内訳	補助金 1,783,968円	
	事業の経過	・5地区中、3地区で地区別計画を推進する活動を展開 【世田米】 (うるおいのある町づくり) ○公園整備清掃活動 ○せたまい発見ウォーキング (いきいきした町づくり) ○地域の“達人”に学ぶ ○せたまい“宝”活用 (ふれあいのある町づくり) ○広報活動 ○あいさつ運動推進 ○まちづくり懇談会開催 【上有住】 (賑わい部会) ○八日町「春の市日」「秋の市日」 ○特産品開発(がんづき) (楽しみ部会) ○マップツアーの開催 ○史跡名勝の環境整備 (広報部会) ○地域内広報「かみありす」の発行 ○先進地視察研修 ○Webサイトの運営 ○特産品開発(組手什) 【五葉】 (地域資源PR事業) ○景観整備 ○四季の写真館の展示 (五葉地区活性化事業) ○ミニ運動会の開催			
	事業の成果	・地域住民が主体となった取り組みを継続して実施することができた			
	事業の課題	・東日本大震災の影響により2地区が活動中止中だったが、再開に至ることはできなかった			
	今後の方針	・地区別計画の取り組みを小さな拠点づくりにつなげていく			

地方創生加速化交付金評価シート【総括】

執行年度		平成28年度					
総合戦略	分野	しごと:所得対策					
	数値目標	指標					
	目標値	町民所得 2,553千円					
交付金事業	事業名	地域資源を活用した中心地域活性化事業					
		①中心地域活性化事業	②食いくプロジェクト推進事業	③木いくプロジェクト推進事業			
	事業の概要	歴史的景観のまち歩きガイドの養成、まち歩きリーフレット等の作成	農商工連携と外部専門家のノウハウによる商品開発と素材となる産物の掘り起し	外部専門家のノウハウと地元業者、空き工場有効活用等による森林林業日本一の町にふさわしい木材加工品の開発			
	各事業費	1,464,116円	1,902,694円	8,209,543円			
	総事業費	11,576,353円	交付金額		11,576,353円		
	KPI	指標	交流人口	新規商品数	木製品試作数	起業した(しようとしている)方	
		単位	人	点	点	人	
		現状・目標	申請時点	97,183	0	0	0
			事業終了時	110,000	1	3	1
			数年後	150,000	5	10	5
(時期)		平成32年3月	平成32年3月	平成32年3月	平成32年3月		
実績値		H24	114,136	0	0	0	
	H25	102,934	0	0	0		
	H26	97,183	0	0	0		
	H27	95,212	0	0	0		
	H28	106,931	2	13	1		
達成度合	目標値の7割以上	目標値を達成	目標値を達成	目標値を達成			

地方創生加速化交付金評価シート【個別】

執行年度	平成28年度	担当	企画財政課
総合戦略	分野	しごと:所得対策	
	数値目標	指標	町民所得
		目標値	2,553千円
	KPI	指標	交流人口
目標値		150,000人	
交付金事業	事業名	地域資源を活用した中心地域活性化事業 ①中心地域活性化事業	
	事業の概要	歴史的景観のまち歩きガイドの養成、まち歩きリーフレット等の作成	
	事業費	1,464,116円	主な内訳
			費用弁償 528,570円
			印刷製本費 464,400円
			講師謝礼 220,000円
			その他 251,146円
事業の経過	<p>【職員等研修】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成28年10月7日 景観まち歩き(町職員等 23名参加) ・平成29年1月12日 景観まちづくり講習会(講師:福岡大学 柴田教授、町職員等15名参加) <p>【まち歩きガイド養成】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成28年9月7日 「せたまい町歩きガイド」設立 ・平成28年11月3日 歴史的建造物を活かしたまちづくり講演会(講師:福岡大学 柴田教授、約40名参加) ・平成28年11月21日～22日 せたまい町歩きガイド視察研修(秋田県横手市増田町、7名参加) 		
事業の成果	<ul style="list-style-type: none"> ・町職員の景観形成に対する意識向上を図った ・地域住民が主体となった「せたまい町歩きガイド」が設立した 		
事業の課題	<ul style="list-style-type: none"> ・具体的に、町の景観をどう作っていくのかといったアクションは今後の課題となっている 		
今後の方針	<ul style="list-style-type: none"> ・町内の景観に配慮した調和のとれた町づくりを推進する「住田町地域デザイン会議」において、庁内横断的な連携をとりながら進めていく 		

地方創生加速化交付金評価シート【個別】

執行年度	平成28年度	担当	農政課
総合戦略	分野	しごと:所得対策	
	数値目標	指標	町民所得
		目標値	2,553千円
	KPI	指標	交流人口
目標値		150,000人	
交付金事業	事業名	地域資源を活用した中心地域活性化事業 ②食いくプロジェクト推進事業	
	事業の概要	農商工連携と外部専門家のノウハウによる商品開発と素材となる産物の掘り起し	
	事業費	1,902,694円	主な内訳
			コーディネート委託料 864,000円 普通旅費 306,550円 特産品開発等委託料 297,000円 その他 435,144円
	事業の経過	【地域おこし協力隊】 ・町産食材を活用したメニュー開発 1名(kerasseに従事)(交付金対象外) 【会議等】 ・推進委員会(役場職員等) 計6回 ・す～みん(ワーキングチーム) 計8回 【事業実施】 ・すみたっ子給食の実施 4回 ・すみっこ弁当の販売 2回(国体、産業まつり) ・町内産食材を活用した料理教室の開催 6回 ・まちづくり農商工連携セミナーの開催 1回(62名参加) 【商品開発】 ・大豆と味噌を活用したビスコッティ 1種 ・学校給食メニューを活用したすみっこ弁当 1種 (商品化には至らなかったが、赤かぶソース3種も開発)	
	事業の成果	・新商品2品目を開発することができた ・すみたっ子給食の夏給食が、第9回地産地消給食メニューコンクールで東北農政局長賞を受賞することができた	
	事業の課題	・商品個々には、「住田らしさをいかに出すか」「町内始め認知度が広がっていない」などの課題は残っている	
今後の方針	・引き続き庁内連携を図りながら、町内の女性を中心としたワーキングチームでの協議を重ねることで、さらなる商品開発につなげていく		

地方創生加速化交付金評価シート【個別】

執行年度	平成28年度		担当	農政課	
総合戦略	分野		しごと:所得対策		
	数値目標	指標	町民所得		
		目標値	2,553千円		
	KPI	指標	交流人口		
目標値		150,000人			
交付金事業	事業名		地域資源を活用した中心地域活性化事業 ③木いくプロジェクト推進事業		
	事業の概要		外部専門家のノウハウと地元業者、空き工場有効活用等による森林林業日本一の町にふさわしい木材加工品の開発		
	事業費		8,209,543円	主な内訳	木工試作謝礼 2,400,000円 開発関係委託料 2,268,000円 商品サンプル購入費 1,620,000円 その他 1,921,543円
	事業の経過		【会議等】 ・推進委員会(役場職員等) 計6回 ・ワーキングチーム 計6回 【商品開発】 (はぐもっく) 8品 ・木のスプーン ・もりのふえ ・もっきん ・ちよきんばこ ・テトリスパズル ・ちえばん ・たからばこ ・子ども用椅子 (その他) 5品 ・学校用机椅子 ・パーテーション ・屋内用ベンチ ・屋外用ベンチ ・名刺ケース		
	事業の成果		・新商品13品目を開発することができた ・木製品の製造販売を行う事業の起業につながった		
	事業の課題		・起業まではこぎつけたものの、その自立が課題となっている ・生活スタイルの変化により、木材を利用する機会が減ってきている(特に、児童期における木を扱う生活体験の不足)		
	今後の方針		・開発した商品の販路を拡大する ・休館状態だった木工館を活用し、木に慣れ親しむ機会を創出する		